

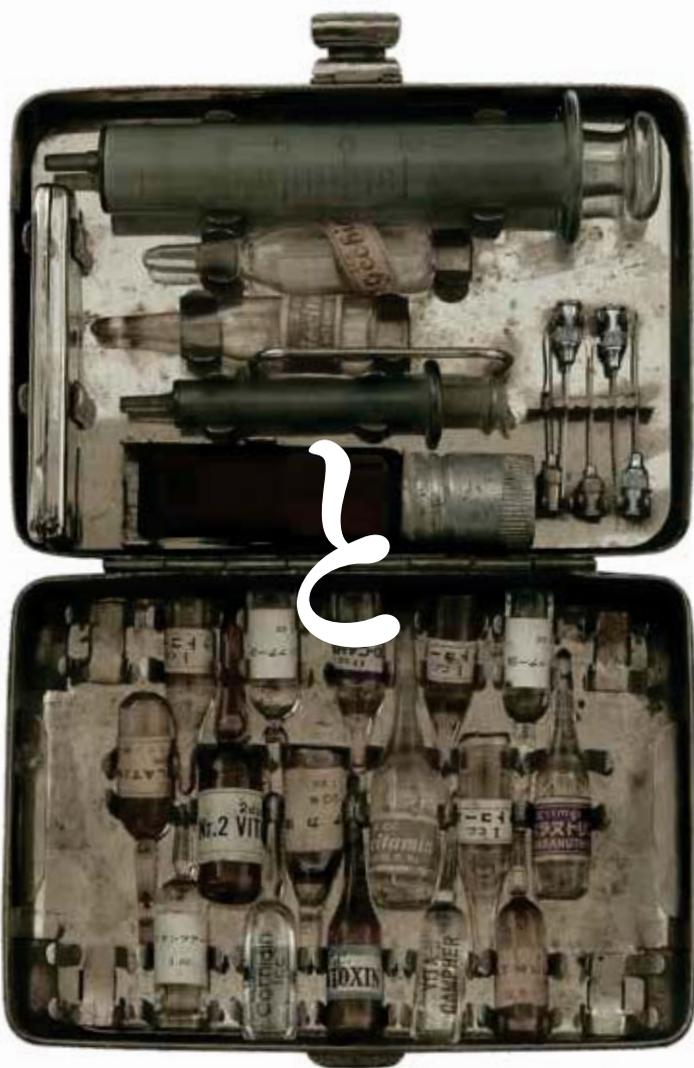
76年前に終結した戦争



そこにも疫病との闘いがありました。

企画展

疫病



戦争

兵士
シベリア抑留者
海外からの引揚者

2021年

6月1日(火) - 9月5日(日)

開館時間 / 9:30 ~ 17:30 (入館は17:00まで)

休館日 / 毎週月曜日(ただし8月9日は開館)、8月10日(火)、8月22日(日)

平和祈念展示資料館(総務省委託) **入館無料**

新宿住友ビル33階 東京都新宿区西新宿2-6-1 TEL:03-5323-8709 <https://www.heiwakinen.go.jp>



企画展

戦争と疫病

兵士
シベリア抑留者
海外からの引揚者

76年前に終結した戦争、そこにも疫病との闘いがありました。

国のために家族を残して戦地へと向かった兵士。

終戦後、ソ連に強制連行されたシベリア抑留者と

着の身着のまま日本を目指した海外からの引揚者。

過酷な軍隊生活、抑留生活、避難生活で憔悴しきった

彼らを襲ったのは、銃弾や飢餓だけではありません。

多くの人たちが「疫病」という見えざる敵に侵され、

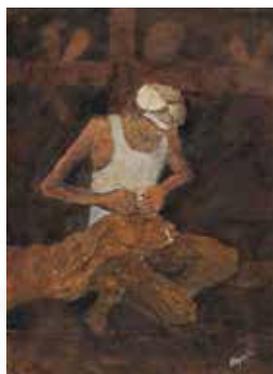
異国の地で苦しみながらも祖国に辿り着きました。

本企画展では、戦争と疫病がもたらした禍難を

資料や絵画、写真とともに振り返ります。



立花信男《赤痢で入院》



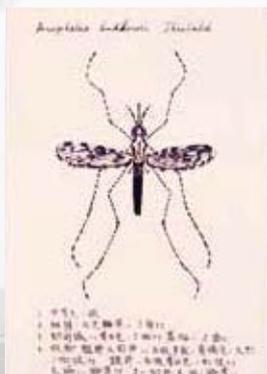
早田貫一《風取り》



発疹チフス等の予防接種証明書



伝染病への注意を促す張り紙 (小柳次一撮影)



マラリアを媒介する蚊のスケッチ



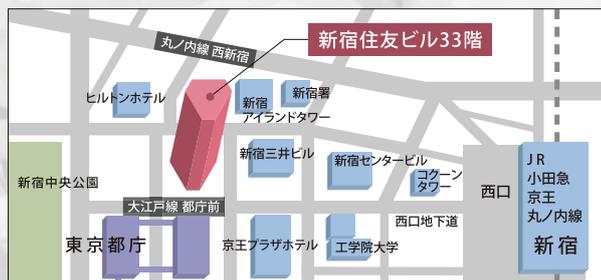
マスクを着用して引揚港を目指す人々 (三宅一美撮影)



百日咳を発症した女兒が
肌身離さず遊んでいた人形



※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、
状況により臨時休館や開催期間変更となる場合があります。
ご来館の前にホームページ等での確認をお願いします。



- ▶ 都営大江戸線(都庁前) 駅 A6出口より徒歩約1分
- ▶ 東京メトロ丸ノ内線(西新宿) 駅より徒歩約5分
- ▶ JR線、小田急線、京王線(新宿) 駅西口より徒歩約10分

平和祈念展示資料館(総務省委託)